

令和4年度公益財団法人静岡県文化財団事業報告

I 総括

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況も落ち着きを見せ始めたため、「グランシップ トレインフェスタ」や「グランシップ音楽の広場」を始めとする大規模イベントを3年ぶりに開催することができた。また、出前公演、学校プログラム、「中学生のための音楽会」といった事業も、ほとんどキャンセルが発生することなく実施することができた。しかし、依然としてコロナ禍の影響は残っている中での開催であったため、集客及び事業収入の面では厳しい状況が続いている。

施設利用においても、全国大会や学術大会が開催されるなどし、施設利用率も回復の兆しを見せ始めたが、コロナ禍以前は多数の出席者を会場に集めて開催するスタイルが、リモート会場としての使用やリモート併用といったスタイルに変化したため、施設利用収入はコロナ禍以前の水準と比較すると約8割にとどまった。

加えて、令和4年2月にロシアがウクライナに侵攻したことを契機に、世界的にエネルギー価格が高騰したことを受け、グランシップの光熱水費も高額になったことから、財団の財務状況も大きな影響を受けた。

このように厳しい社会・経済情勢に対応するため、職員一人ひとりの自律的な働き方による生産性の向上を目指し、人事評価制度の検討及び試行、キャリアパス制度の導入検討、グループ制による組織のフラット化の検討など各種制度の改革を進め、組織力を強化した。

1 はじめての劇場しずおか～文化芸術の体験～

- ・幅広く、子どものうちから県民が文化芸術に初めて触れる場づくり「はじめての劇場しずおか」として、多彩で素晴らしい文化芸術体験を推進することを目指し、グランシップ企画事業を中心として、県受託事業や財団独自事業も積極的に進め、文化芸術の体験機会の創出に総合的に取り組んだ。

2 アーツカウンスルしずおか～創造的な活動への支援～

- ・すべての県民をつくり手として、誰もが有する創造力が活かされる道をひらき、まちづくりや観光、福祉、教育など社会の様々な分野においてイノベーションが生まれる創造的な地域づくりに貢献するため、支援事業等を実施した。

3 集いをささえるグランシップ～施設の利用促進と維持管理～

- ・指定管理の目的の一つである東静岡駅周辺のにぎわい創出を推進するため、積極的に芝生広場を貸し出し、野外マルシェなどのイベント開催を支援した。

- ・利用者の利便性のため、当日精算分の利用料に加え、駐車料金の精算にもキャッシュレス決済を導入した。
- ・グランシップの安全な利用と効率的な維持管理を進めるため、デジタル対応の監視カメラへ更新する工事に着手した。

4 文化財団法人運営

- ・エネルギー価格の高騰に対応するため、館内の省エネ対策を徹底するとともに、年度途中でガス需給契約の見直しを行った。また県に対しては、グランシップの特有事情（前年度の休館によるコージェネ契約の適用除外等）を説明し、補正予算による不足分の補填を受けた。
- ・働きやすい職場づくりを実現するため、メッセージングアプリ「Slack」の導入や「Googleカレンダー」の活用等を進め、組織内の情報共有をしやすい環境を整備した。
- ・各職員のライフスタイルに合わせた柔軟性の高い勤務制度を整えるため、グループ制の導入検討及び準備、勤務シフトの見直し、在宅勤務制度の導入検討を進めた。
- ・人材育成のため各種外部研修を活用するとともに、業績連動型の人事評価制度の導入検討及び試行をおこなった。

II 事業概要

1 文化芸術の体験

文化芸術の本質的価値を踏まえ、次世代を担う子どもが文化芸術に初めて触れる場づくり「はじめての劇場しずおか」を進めるとともに、地域、世代、障がいの有無に関わりなく、幅広く県民が文化芸術に触れることができる機会として、グランシップ企画事業を中心に各種事業を展開した。

「グランシップこどものくに」や「ニューイヤーコンサート」など、これまでの取組が定着している事業を継続して実施し、期待に応えた一方、「プレミアム・クリスマス・ジャズ」や「Fox Capture Plan×bohemianvoodoo ジョイントライブ」では、これまでグランシップに足を運ぶことが少なかった世代からも多くの来場があり、新しいファン層を獲得できた。

また、7月から10月に実施する事業を「グランシップサマーフェスティバル」として位置付け、家族で楽しめる音楽や伝統芸能の公演、ワークショップなどを開催したほか、三島市や菊川市など県内の文化施設で出前公演を6本、「グランシップ子どもアート体験！」では小・中・高・特別支援校23校でミニコンサートや実演を交えた伝統芸能教室を開催した。

上記に加えて、こども・学生チケットや中高生鑑賞プランなどの鑑賞支援や、文化芸術に関わる人材の養成など、文化芸術体験を側面からバックアップする事業も併せて実施した。

(1) 多彩な文化芸術分野での鑑賞・参加など様々な形での体験

「子ども・子育て世代への支援」、「音楽文化等の普及・振興」、「伝統芸能の継承」、「文芸・美術等の振興」の4分野、「上質で多彩な鑑賞」、「関心・理解・親しみを深める教育普及」、「誰もが主人公となる県民参加」の3事業形態からなる52本のグランシップ企画事業と、静岡県委託事業「こどもが文化と出会う機会創出事業」を実施した。

【戦略目標別の内訳】

戦略目標	事業本数	入場・参加者数
① 子ども・子育て世代への支援	28事業	34,501人
② 音楽文化等の普及・振興	15事業	11,091人
③ 伝統芸能の継承	6事業	2,838人
④ 文芸・美術等の振興	4事業	6,578人
合計	53事業	55,008人

【事業形態別の内訳】

方針	事業本数	入場・参加者数
ア 上質で多彩な鑑賞	17事業	9,226人
イ 関心・理解・親しみを深める教育普及	21事業	12,736人
ウ 誰もが主人公となる県民参加	15事業	33,046人
合計	53事業	55,008人

※ グランシップ企画事業：52事業、49,274人（中止2事業）

県委託事業：こどもが文化と出会う機会創出事業、5,734人

(2) 体験しやすい環境づくり

様々な文化芸術体験の場をつくることに加え、「こども・学生チケット」や「中高生鑑賞プラン」による若い世代への鑑賞支援、WEB を活用した情報提供、「登録アーティスト制度」を始めとした文化芸術に関わる人材の育成などを通じて、誰もが自分に合った形で文化芸術を体験しやすくなる環境づくりを積極的に進めた。

① 子どものうちから、文化芸術を体験しやすくするための取り組み

ア こども・学生チケット

グランシップ企画事業（出前公演を含む）のこども・学生チケット（小学生から 28 歳以下の学生）価格を、引き続き原則 1,000 円・座席は自由に選択できるものとしたほか、グランシップサマーフェスティバルの一環として開催した「グランシップ海外オーケストラシリーズ M. オルソップ指揮 ポーランド国立放送交響楽団 ピアノ：角野隼斗」公演では 2 階席を親子券とし、子どものうちから世界レベルの文化芸術に触れる機会の拡充を図った。

区 分	内 容	
こども・学生チケット	実施公演数	上質で多彩な鑑賞事業：11 事業 12 公演 関心・理解・親しみを深める教育普及事業：3 事業 4 公演 誰もが主人公となる県民参加事業：1 事業 1 公演
	販売実績(枚)	867
海外オーケストラシリーズ 親子券	実施内容	2 階席を親子券(一般・こどもペア、各券最大 2 枚)で販売
	販売実績(枚)	親子券一般：87、親子券こども：69

イ 中高生支援

(7) 鑑賞プラン

県内の中学生、高校生を対象に、指定したグランシップ企画事業を学校の授業や課外活動の一環として学校単位（部活動単位）鑑賞する場合のチケット料金を 800 円とし、グランシップ（公演会場）までの交通費を支援する中高生鑑賞プランを実施した。

公演数	学校数	利用者数
9 公演	29 校	1,408 人

(4) 高校生アートラリー

県内の高校生を対象に、県内各地の文化ホールでの高校生の鑑賞機会を促進するため、県内公立文化施設、静岡県高等学校文化連盟の協力を得て、県内の文化ホールで対象公演を鑑賞し、スタンプを 3 つ集めると希望する 1 公演のペアチケットが獲得できる高校生アートラリーを実施した。

対象公演数	参加館数	チケット料金等
91 公演 (うち 1 公演中止)	18 館	高校生料金としてほとんどの公演が 1,000 円程度

② 誰でも文化芸術を体験しやすくするための取り組み

ア 広告・宣伝の展開

届けたい情報が行き渡る、効果的な広報を行うため、ターゲットに合わせた広報宣伝に取り組んだ。「音楽の広場」「檀ふみの文学おと散歩」「fox capture plan」では、映像と音を活用するためのテレビCMを、主に20～40代をターゲットにした「キノ・イグルーの不思議の国のえいがかん」「fox capture plan」等ではInstagram広告を、小学生や未就学児対象の「冬のおくりもの」などは幼稚園や小学校でのチラシ配布を行うなど、ターゲットに適したアプローチで情報を届けることにより集客を図った。また、新たなグランシップファン創出のため、新しい事業展開にも取り組み、グランシップを身近に感じてもらえるようTwitter等のSNSを通じて日常的に情報発信に取り組んだ。

イ 地域文化資源の掘り起こし

(ア) 地域文化活動の顕彰

昭和62年より令和3年まで35年間続いた「ふじのくに地域文化活動賞」について、制度の見直しに取り組んだ。なお、令和5年度より新たな顕彰事業「ふじのくに地域づくり創造賞」を開始する予定である。

(イ) 書籍「しずおかの文化」配布

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として後世に伝えていくため、書籍「しずおかの文化」を3巻発行し、県内の図書館、高校・大学等に配布した。

	第4巻	第5巻	第6巻
タイトル	うつりゆく駿河湾	健康長寿県しずおかの秘密をひもとく	ふじのくにの文化財

ウ 人材の育成

誰でも文化芸術を体験しやすくなる環境づくりを進めるため、オーディションに合格した県内の音楽家が研修を受講した上で、学校や特別支援学校を訪問する「グランシップ登録アーティスト制度」を推進した。また、インターンシップ等を通じて、文化芸術の魅力を県民に届ける人材、文化芸術の仕事の魅力を知る人材の育成に努めた。

(ア) グランシップ登録アーティスト制度

対象者	実施期間	内容
令和3年度採用登録アーティスト 4組11人	4月～3月	<ul style="list-style-type: none"> 研修2回(プログラム研修、フォローアップ研修)延べ参加人数:21人 グランシップ登録アーティストファーストイヤー公演 「あなたと出会うコンサート」令和5年3月18日(土)交流ホール 入場者数:168人

(イ) グランシップインターンシップ事業

対象者	実施期間	内 容
大学・短期大学・ 専門学校・大学院 の学生	6月～9月、 11月	夏休み期間を使った「サマーフェスティバルコース」、 3日間集中型の「短期コース」の2コースで実施 ・サマーフェスティバルコース：16人、延べ206人 ・短期コース：8人、延べ23人

(ウ) 公立ホール連携支援研修事業

対象者	実施期間等	内 容
県内公立文化施設 職員等	6月～12月、 2月 10回	具体的な制作手法や関心度の高い内容について学 ぶ、実践的なカリキュラム ・テーマ 『with コト』を乗り越えた先にある「地域と 公立ホールの在り方」 研修生各9人、聴講生12人、延べ105人

エ 県民とともに歩む仕組み

(ア) グランシップサポーター事業

グランシップの円滑な事業運営を図るため、文化振興に関心があり、文化活動に積極的な
県民の自主的な参加・参画を得た。

(令和5年3月31日現在)

業務区分	内 容	登録者数(人)
広 報	ダイレクトメール発送、広報勉強会、来館者見学案内等	42
イベント	受付、もぎり、資料配布、会場案内、避難誘導等	58
撮 影	イベント・公演時の記録撮影、記録写真の整理等	19
託 児	公演時の託児サービス等	8
計	※兼務含む	127

(イ) グランシップ友の会事業

○入会状況 (令和5年3月31日現在)

友の会個人会員数	13,926人
----------	---------

	特別会員	一般会員	計
友の会法人会員数	5社	18社	23社

2 アーツカウンシルしずおか～創造的な活動への支援～

(1) 創造的な活動への支援事業

創造的な地域づくりに向けて、社会の様々な分野の担い手による地域資源の活用や、社会課題に対応した創造的な取組（以下、「アートプロジェクト」という。）を支援する助成制度を設け運用した。併せて、文化芸術と社会をつなぐアートマネジメントの専門的人材であるプログラム・ディレクター及びプログラム・コーディネーター（以下「専門職員」という。）が、助成事業に対する助言や他分野連携等の支援を行った。

① 文化芸術による地域振興プログラム

静岡県内に拠点を置くまちづくりや観光、国際交流、福祉、教育、産業など社会の様々な分野の民間団体・グループが行う地域資源の活用や、社会課題への対応を目指す創造的なプログラムを支援した。

事業名	助成の対象	助成金額上限	助成率	支援件数
地域クリエイティブ支援	先駆的事业を行うプログラム	5,000千円	助成対象経費の4分の3以内又は2分の1以内※1	19団体
地域はじまり支援	先駆的事业の実施に向けて試行的に取り組むもの	300千円	助成算定経費※2の10分の10	12団体
計				31団体

※1 助成率上限

※2 助成事業の実施に要する経費から補助金、負担金、その他の収入（自己資金を除く）を控除した額のうち助成対象経費に該当する経費

	プログラムの実施者	助成率上限
ア	非営利の民間団体・グループ (法人格の有無は問わない。市町の外郭団体、公立文化施設の指定管理者、学校、公益法人、市町が加わる実行委員会等は除く。)	4分の3以内
イ	上記①以外の団体・グループ (法人格の有無は問わない。企業、市町の外郭団体、公立文化施設の指定管理者、学校、公益法人、市町が加わる実行委員会等)	2分の1以内

【地域クリエイティブ支援：19件】

実施団体	所在地	プログラム名称
松崎まちかど花飾り実行委員会	松崎町	松崎まちかど花飾り
KURURA 制作実行委員会	伊豆市	静岡発祥の「子どもローカルマガジンプロジェクト COLOMAGA」を全国に！
一般社団法人 熱海怪獣映画祭	熱海市	第5回熱海怪獣映画祭
熱海未来音楽祭	熱海市	第4回熱海未来音楽祭
PROJECT ATAMI 実行委員会	熱海市	PROJECT ATAMI：「アート思考による地域課題の解決」をめざした研修・フィールドワーク
スケラボ（Scale Laboratory）	函南町	とけあう境界 ○○×パフォーミングアーツ
しゃぎりフェスティバル実行委員会	三島市	地域コミュニティ活性化に向けた伝統芸能活用プロジェクト
Cliff Edge Project	三島市	Cliff Edge Project うぶすなの水文学 リサーチプログラム
こころのまま	沼津市	心のままアートプロジェクト

実施団体	所在地	プロジェクト名称
株式会社虎玄（東山旧岸邸）	御殿場市	御殿場文化発信プロジェクト 文化継承～芸能と食文化～
ひかり市民センター事務局	静岡市	竹林劇場プロジェクト～夕にのびるダンス～
一般社団法人トラス	焼津市	ブックフェスタしずおか
藤枝宿代をつなぐ商店街づくり実行委員会	藤枝市	藤枝ノ演劇祭 2
特定非営利活動法人クロスステイしただ	島田市	UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川 2023
原泉アートプロジェクト	掛川市	原泉におけるアーティスト・イン・レジデンスの取り組みとその実践による地域振興事業
袋井市文化協会グループ	袋井市	月見の里学遊館開館 20 周年記念 市民音楽劇プロジェクト
ダンスグループ M・K	磐田市	SHIZUOKA 舞伝プロジェクト
社会福祉法人 ひかりの園（浜松市根洗学園）	浜松市	アーティストと福祉と地域 ～見えないものを見るためのプロジェクト～
特定非営利活動法人クリエイティブポートレッツ	浜松市	「表現未満、」プロジェクト～街を舞台に実装する！～

【地域はじまり支援：12 件】

実施団体	所在地	プロジェクト名称
うさみみ	伊東市	BOOK TOURISM IZU
しゅげい 趣みん芸 友の会	伊豆市	わたしのしゅげい 趣みん芸
Lab Qrio (ラボ キュリオ)	三島市	廃材・端材のクリエイティブな活用でリデュースなライフスタイルを！
Lead wiz-art (リードウィズアート)	三島市	伊豆文学賞舞台化推進事業 “宝探しの会”
三保松原 3Rings プロジェクト	静岡市	三保松原の美しい景観を 1000 年先に繋ぐアート×保全の「ニュースタイル清掃」
特定非営利活動法人静岡あたらしい学校	静岡市	「あるもので演劇」～演劇×オルタナティブスクール×オアシス
Ce-on Music	藤枝市	しずおかのうた～岡部編～
特定非営利活動法人 ESUNE	掛川市	いろいろの畑プロジェクト-そこにフィールドがあったら
ふくろい幕の内弁当実行委員会	袋井市	ふくろい幕の内弁当
浜学連[はまがくれん]	浜松市	浜松風を揚げよう！
株式会社赤ちゃんテパート河田	浜松市	Give to BABY art ～0歳から育てる豊かな心～
SMS	湖西市	浜名湖のその先へ Re-flowering

② 成果報告会

「文化芸術による地域振興プログラム」の活動報告会を発展させ、「おもしろい人に会いたい!!2023」と題し、しずおかアートプロジェクト見本市を開催した。アーツカウンシルしずおかの取組を様々な切り口で紹介し、思いもよらない発想や洞察力で、関わる人々の創造性を引き出すアーティストや、アートプロジェクトへの期待感を醸成することを目指した。

	内 容
名 称	おもしろい人に会いたい!!2023 -しずおかアートプロジェクト見本市-
日 時	令和5年3月12日(日) 10:00～16:30
会 場	グランシップ 大ホール・海
来場者数	876人

(2) パイロット事業

アートプロジェクトの担い手の発掘や、新たなアートプロジェクトの創出につなげるため、アーティストやアートディレクター等のクリエイティブ人材と地域住民や地場産業等とを結びつけるパイロット事業を企画・実施した。

① マイクロ・アート・ワーケーション

住民とクリエイティブ人材が出会うきっかけをつくり、クリエイティブ人材による地域の魅力発信や、関係人口の増加、住民主体のアートプロジェクトの創出などに寄与するとともに、クリエイティブ人材の創作活動に活かしてもらうことを目的に、クリエイティブ人材のワーケーションを促進した。

ア 事業概要

- ・クリエイティブ人材（旅人）を迎え入れ、地域住民との交流を支援する団体（ホスト）と、ワーケーションを行う旅人を募集し、アーツカウンシルでマッチング等を実施
- ・旅人が、8月1日（月）～11月13日（日）の間、3泊4日～6泊7日の日程でホストの活動エリアに滞在
- ・ホストは、地域案内や住民との交流会等をコーディネート
- ・旅人は、地域の魅力をWEBサイト「note」上のページで発信

イ マッチングの状況

	対象	募集期間	応募数	決定・実施数
ホ ス ト	県内に拠点を置く様々な分野の団体	5/27(金) ～6/12(日)	13 団体	12 団体
旅 人	クリエイティブ人材	6/20(月) ～7/4(月)	121 人 (23 都府県)	38 人 (15 都府県)

② 地域産業とクリエイティブ人材マッチングモデル事業

地域産業とクリエイティブ人材を紐づけ、ビジネス分野におけるクリエイティブ人材の活動領域の拡大につながる試行的な取組を行う企業と連携し、マッチングモデル事業に取り組んだ。

【マッチングの状況】

地域産業とクリエイティブ人材	試 作 品
鉄工所 × 鉄作家 × デザイナー	アーティストによる嗜好性の高い鉄の道具（コーヒー器具）
製材所 × 木工作家 × デザイナー	稼働式カウンター
石工所 × キュレーター&アーティスト	カメラを用いたインテリア

(3) 人材育成・ネットワーク化事業

アートプロジェクトの担い手や、担い手を目指す人材、様々な分野との連携を目指すアーティスト等を対象に、セミナーや研修、相談対応等を行った。

また、地域づくりフォーラムの開催等を通じて、企業、大学、市町等との連携を図り、文化芸術分野に留まらない社会の様々な分野とのネットワークづくりを進めた。

① クリエイティブ人材派遣事業

アーティスト等の活動領域を拡大し、人々の創造性が発揮される地域づくりに寄与するため、まちづくりや観光、福祉、教育、産業など社会の様々な分野においてイノベーションが生まれる創造的な取組に対し、クリエイティブ人材を派遣する制度を新設した。

【制度概要】

区 分	内 容
対 象 団 体	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県内の市町 ・静岡県内に拠点を置く団体、企業
対 象 事 業	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な分野におけるイノベーションを目指す取組 ・住民の参画やコミュニケーションの活性化を目指す取組 ・団体等の職員又は社員等を対象とした研修の検討 ・創造・交流機会の創出を目指す取組 ・アートプロジェクトの担い手を掘り起こす取組 ・計画等の策定及び推進に必要な検討 など
クリエイティブ人材の役割	<p>ア 対象事業に関わる人々との意見交換、提案等</p> <p>イ 対象事業に関わる人々の創造性を引き出し、コミュニケーションを促進するための共創（ワークショップの講師など）</p>
派 遣 回 数	<p>ア 原則、クリエイティブ人材1人につき3回まで</p> <p>イ 原則、10回まで</p>
費 用 等	<ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブ人材の報償費、旅費をアカウンシルが負担
実 施 事 業 数	<ul style="list-style-type: none"> ・アカウンシル専門スタッフによるコーディネート（通訳）が必要であるため、予算の範囲内で、年3～5事業程度を想定

【実績】

派遣先	人数	派遣日数
御殿場市	3人	2日間

② 地域づくりフォーラム「クリエイティビティと地域のイノベーション」

令和3年度に「地域経済活性化モデル形成のためのパイロット事業」を行った企業の経営者を招き、クリエイティビティと地域のイノベーションについて考えるフォーラムを開催した。

区 分	内 容
日 時	令和4年11月2日（水）13:00～15:30
会 場	グランシップ6階「交流ホール」＋オンライン配信
参 加 者 数	188名（会場参加…72名、オンライン視聴…116名）

内 容	講 師 等
基調講演「地域の価値を高める企業経営」	ACAO SPA&RESORT 株式会社 中野善壽 代表取締役会長 CEO
ゲストトーク①「オーブ園を核とした地域づくり」	株式会社 CREA FARM 西村やす子 代表取締役
ゲストトーク②「SWEETS BANKを拠点とした地域活性化」	有限会社春華堂 間宮純也 常務取締役
トークセッション「クリエイティビティと地域のイノベーション」	中野善壽氏、西村やす子氏、 間宮純也氏

③ 講座開催

将来的に文化芸術に関わる書き手となる人材の発掘を目指し、アトライティング講座「かきかたきかく」を開催した。

区 分	内 容
講 師	福住 廉（ふくずみ・れん） 美術評論家、秋田公立美術大学大学院准教授
開 催 日	令和4年8月21日(日)、11月13日(日)
参 加 者	各21人

④ アーツカウンシルしずおか アソシエイト

まちづくりや観光、福祉、教育など、社会の様々な分野と文化芸術との共創を進めるためには、分野によって異なる言語や考え方の違いなどを理解する必要があることから、様々な分野で活躍する人々と気軽に意見交換できるよう「アソシエイト」制度を設け、2022年度は、ビジネス分野を中心に起業家等11人をアソシエイトとして委嘱し、意見交換会を開催した。

開催日	令和4年11月2日(水)
参加者	9人

⑤ 相談窓口運営

専門職員が随時相談に応じるほか、弁護士や税理士、中小企業診断士が、文化芸術活動をサポートする相談窓口を運営した。文化芸術分野をはじめ幅広い見識をもつ特別相談員による相談会も原則、毎月開催した。

【相談件数：170件】

相談カテゴリ		対応手段		窓口	
	件数		件数		件数
活動に関すること	59	対面	36	弁護士	1
運営に関すること	24	電話	57	税理士	3
企画内容	7	メール	53	中小企業診断士	1
助成	33	オンライン	24	特別相談員	8
マッチング	6			専門職員	157
情報提供（照会）	9				
その他	32				
合計	170	合計	170	合計	170

(4) 調査研究、県・市町・文化団体等への助言、政策提言

地域の文化資源、文化活動等の情報を調査・収集するとともに、県や市町等からの依頼に基づく助言や支援、政策提言等を行った。

① クリエイティブ人材副業調査

副業に係るクリエイティブ人材の意向を詳細に調査するとともに、企業側の意向を調査し、両者のニーズや課題等を把握し移住促進や関係人口創出施策への反映を目指した。

【調査内容】

- (1) クリエイティブ人材の副業意向調査

- (2) 県内等に業務拠点を置く企業を中心とした意向調査
- (3) (1)、(2)の結果等に基づくマッチング、副業の試行 など

② 超老芸術

高齢になっても独学でユニークな表現活動続ける人たちが生み出す表現を「超老芸術」と名付け、紹介した。

【紹介した人数：20人（うち令和4年度新規8人）】

③ クリエイティブデータベース

静岡県内を中心に活動するアーティストやクリエイター、文化団体、文化施設等の情報を紹介するウェブサイト上のページを開設した。

【登録件数 56件】

3 集いを支えるグランシップ～施設の利用促進と維持管理～

「集いをささえるグランシップ」として、施設の利用に際しては、「学術・文化芸術活動の場づくり」、「国内外との交流促進を図る活動の支援」を2つの柱に、事業を推進した。

「学術・文化芸術活動の場づくり」では、施設を利用した県民による文化芸術の創造並びに参加活動を支援するものとし、「国内外との交流促進を図る活動の支援」では、関係機関と積極的な連携を取りながらコンベンション等を誘致した。また新しい生活様式に即した利用形態に対応する「デジタル技術等を活用した顧客サービスの向上」を図るため、県が施工する「グランシップ LAN 設備設置工事」の基本設計作成に協力した。

また、グランシップ施設の維持管理においては、利用者に対して安全、安心で快適な施設環境を提供するため、効率的かつ効果的な施設の維持管理等を実施した。

ア 入館者数

入館者数…562,017人

※開館(平成11年3月)以来の入館者総数 15,712,759人(令和5年3月31日現在)

イ 主要施設の稼働実績

	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー	ホール系計
稼働実績 (A)	210日	232日	214日	213日	232日	1,101日
利用可能日数 (B)	259日	294日	312日	316日	325日	1,506日
稼働率 (A/B)	81.1%	78.9%	68.6%	67.4%	71.4%	73.1%

※会議室、練習室等を含めた施設全体の稼働率は77.3%。

ウ 主要なコンベンション開催状況

	開催日	催事名
1	4/24(日)、8/28(日)	中部日本ダンス競技静岡県大会
2	6/2(木)	中央労福協「2022年度全国研究集会(in静岡)」
3	6/13(月)	静岡県立大学 グローバル地域センター 緊急国際フォーラム
4	7/20(水)～7/21(木)	TECHBEAT Shizuoka
5	9/4(日)	第50回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会
6	9/5(月)～9/7(水)	国際法学会 2022年度(第125年次)研究大会
7	9/8(木)	令和4年度静岡県すこやか長寿祭総合開会式
8	9/25(日)	第38回静岡接骨学会
9	10/2(日)	第60回静岡県腎不全研究会
10	10/4(火)	静岡県更生保護女性連盟結成60周年記念大会
11	10/5(水)	静岡県産業安全衛生大会
12	10/7(金)～10/8(土)	第39回地方自治研究全国集会(静岡自治研)
13	10/20(木)～10/23(日)	世界お茶まつり 2022 秋の祭典
14	10/27(木)～10/28(金)	第57回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究静岡大会
15	10/27(木)	静岡市農業協同組合30周年記念式典
16	11/3(木)	ヒガナフェスティバル -子どもから大人まで楽しめる文化祭-
17	11/3(木)	静岡県高等学校文化連盟「器楽・管弦楽」専門部 第26回演奏会

	開催日	催事名
18	11/8(火)	静岡市農業協同組合 30 周年記念式典
19	11/10(木)～11/11(金)	第 50 回東海・北陸地区公立学校教頭会研究大会 第 49 回静岡県公立小中学校教頭会研究大会
20	11/12(土)	ふじのくに芸術祭邦楽演奏会
21	11/13(日)	第 62 回静岡県芸術祭合唱コンクール
22	11/19(土)	2022 年 旧制静岡高等学校 創立 100 周年記念事業
23	11/19(土)～11/20(日)	第 4 回高校生が競う EnergyPitch!
24	11/21(月)	令和 4 (2022) 年度第 30 回静岡県図書館大会
25	11/27(日)	第 55 回東海薬剤師学術大会
26	12/18(日)	静岡大学 STEM アカデミー 2022 STEM 探究活動発表会 第 5 回修了証書授与式
27	1/3(火)	静岡市成人式
28	1/8(日)	大河ドラマ「どうする家康」東海プレミアレ in 静岡～出陣式～
29	1/7(土)～1/9(月)	第 10 回静岡県民ミュージカル「パルク」
30	1/27(金)～1/28(土)	第 56 回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト 高等学校の部
31	1/29(日)	小児・AYA 世代がん医療公開講座
32	2/1(水)	令和 4 年度静岡県中部地区定時制通信制生徒 合同文化祭
33	2/16(木)	ふじのくに農地有効活用シンポジウム
34	2/19(日)	ふじのくに芸術祭(第 62 回静岡県芸術祭)春の祭典
35	2/20(月)	令和 4 年度「体力アップ コンテストしずおか」表彰式
36	2/27(月)～3/1(水)	2023 年 3・1 ビキニデー-日本原水協全国集会
37	3/5(日)	第 61 回静岡県腎不全研究会
38	3/18(土)	第 66 回静岡腎セミナー

(1) 学術・文化芸術活動の場づくり

- ・ 県民が学術・文化芸術を創造し、発信する場を提供することにより、心豊かな県民生活の実現に寄与するため、施設利用者の立場に立った提案やアドバイスを行いながら、利用者のニーズをワンストップで実現する「催事開催支援サービス」を推進し、県民の学術・文化芸術活動を側面から支援した。

【催事開催支援サービスの内訳】

分類	サービスの内訳	取扱件数
飲食	弁当、ケータリング、パーティー	1,552 件
設営	音響照明等セッティング、看板、生花、会場設営	
清掃	レイアウト転換、ごみ処理	
その他	光回線貸出、コピー等事務サポート	

- ・ 施設利用者相互や施設利用者と県民との交流の機会を創出し発展させるため、より多くの県民が学術・文化芸術活動に参加できる場、地域コミュニティが活性化できる場として、地域住民が開催するマルシェを支援し、東静岡地区の賑わいと交流を創出した。
- ・ 優先予約制度を活用し、県内の文化芸術団体や大学等が主催する学術・文化芸術催事を積極的に誘致した。

(2) 国内外との交流促進を図る活動の支援

- ・地域経済の活性化を実現するため、交流拠点としてのグランシップを活用し、県内外の交流を促進した。
- ・静岡県及びコンベンションビューロー等誘致関係者と連携し、大規模学会等の誘致活動を行った。
- ・催事の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、安心・安全な開催を支援した。

【業務改善の推進】

項 目	内 容
光回線貸出	ハイブリッド型催事への対応のため、一部施設を対象に光回線貸出を継続
使用結果報告書	利用者の意見が書かれた「使用結果報告書」における指摘事項の迅速な対応の徹底
中小会議室 (100人未満)	ウェブ利用者登録勸奨
	ホームページで手続き可能な利用者登録の案内チラシを作成し、請求書に同封

【利用者会議の開催結果】

項 目	内 容
開 催 日	令和5年3月16日(木)
場 所	グランシップ 1202 会議室
参 加 者	芝生広場を使用した5団体
意 見 内 容	芝生広場を使用した催事の開催方法など

【催事終了後のアンケート結果】

項 目	内 容	
回 答 数	3,553件/4,902件(回答率72.5%)	
結 果	施設・備品が使いやすい	87.6%
	館内サインがわかりやすい	87.1%
	スタッフの対応が良い	89.1%

(3) デジタル技術を活用した顧客サービスの向上

- ・財団負担による光回線の導入により、WEB会議や講演のデジタル配信などの新しいスタイルの企業活動、ニーズへの対応能力を強化した。
- ・令和4年度から県が進める「静岡県コンベンションアーツセンターLAN整備工事」に関して、県と密接に連携しながら事業実施を図った。
- ・貸館当日精算分の利用料について、キャッシュレス決済を推進し、駐車場精算もキャッシュレス決済を導入した。また、利用申し込みから支払いまでネット上で完結できるよう、オンライン決済、ペーパーレス化の導入の準備を進めた。

(4) 安全・安心・快適な施設管理

- ・ 県や施設管理、警備、清掃、舞台技術の委託業者と連携して適切な管理・運営を図るとともに、適宜適切に仕様の見直しの検討を継続する。また、県が策定した中期維持保全計画と連携した、計画的な設備更新の実施、故障個所の迅速な修繕に努めた。
- ・ 電気・ガス使用を最適化し、環境負荷低減とコスト削減を実現する消費エネルギーの管理を図った。
- ・ 持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みとして、省エネルギーを推進し環境に与える負荷を低減するため、エネルギー管理員の主導による効率的なエネルギー運用に取り組んだ。

【エネルギー使用実績】

区分	H25 (a)	R4 (b)	R4 (b-a)
電 気	6,018,672 kWh	5,458,560 kWh	▲560,112 kWh
ガ ス	788,763 m ³	573,301 m ³	▲215,462 m ³
エネルギー総量	94,250 GJ	78,558 GJ	▲15,692 GJ

※ H25 は静岡県地球温暖化対策実行計画の開始基準年

(5) 危機管理体制

- ・ 防災訓練においては、自衛消防隊の役割や訓練内容の見直しを図り、より実践的な訓練を行うことで、危機管理の体制強化を実施した。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、国や県等関係機関の情報を積極的に収集し、適宜適正に対応した。

4 文化財団法人運営

(1) 経営の安定化

① 安定的な収入の確保

- ・新型コロナウイルス感染症対策に関連する支援では文化庁の「ARTS for the future!」、
「文化芸術振興費補助金」の交付を得たほか、日本芸術文化振興会、地域創造の補助金等を積極的に活用した。
- ・駐車場館内精算機に、バーコード決済、クレジットカード、交通系 IC カード等のキャッシュレス決済に対応した機能を搭載し、駐車場利用に関する利便性を向上させることにより、収入確保に繋げた。

② 効率的・効果的な運営体制の構築

- ・常に財団の財務状況を把握し、適時適切な対応ができる体制を維持するため、毎月1回執行調整会議を開催し、各月の予算執行状況や光熱水費の推移を確認するとともに、月次決算及び上半期終了時の中間決算を実施した。
- ・各委託業者との綿密な調整を行い、業務の効率化を図った。
- ・情報共有促進のため、財団職員と常駐業者に対してグループウェア（Google カレンダー及び Slack）を導入し、施設運営等における業務の効率化にも繋げた。

③ 高い資質を有する人材の育成

- ・グランシップ休館日には年間計画に基づく職員研修を実施し、外部講師による「業務効率化」や「報・連・相」の基礎を学んだ他、公立文化施設の在り方、財団の財務状況の理解等、内部講師による研修も工夫して実施した。
- ・新任管理職やベテランの中堅職員、新卒等職員に対しては、外部の個別研修を活用し、組織内で各ポジションに求められる役割について理解を深めた。
- ・その他、職員が最新の専門知識、技術を習得できる機会を確保するため、全国公立文化施設会主催のアートマネジメント研修や、静岡県公立文化施設協議会の各種研修を活用した。
- ・財団の目指す職員像を明確にした評価制度を試行し、令和5年度からの本格実施に繋げた。

(2) 新しい社会環境での働き方

① 新たな働き方

- ・17時15分以降の時間帯について、最低限の人数で効率的に施設運営ができるよう改善し、不必要な時間外勤務の抑制や勤務間インターバルの確保に努めた。
- ・令和5年度からの運用を目指し、在宅勤務制度の導入を検討するとともに、勤務区分の見直しを図った。
- ・労働安全衛生法に基づく職員の定期健康診断の実施や、ストレスチェックを継続して実施した。

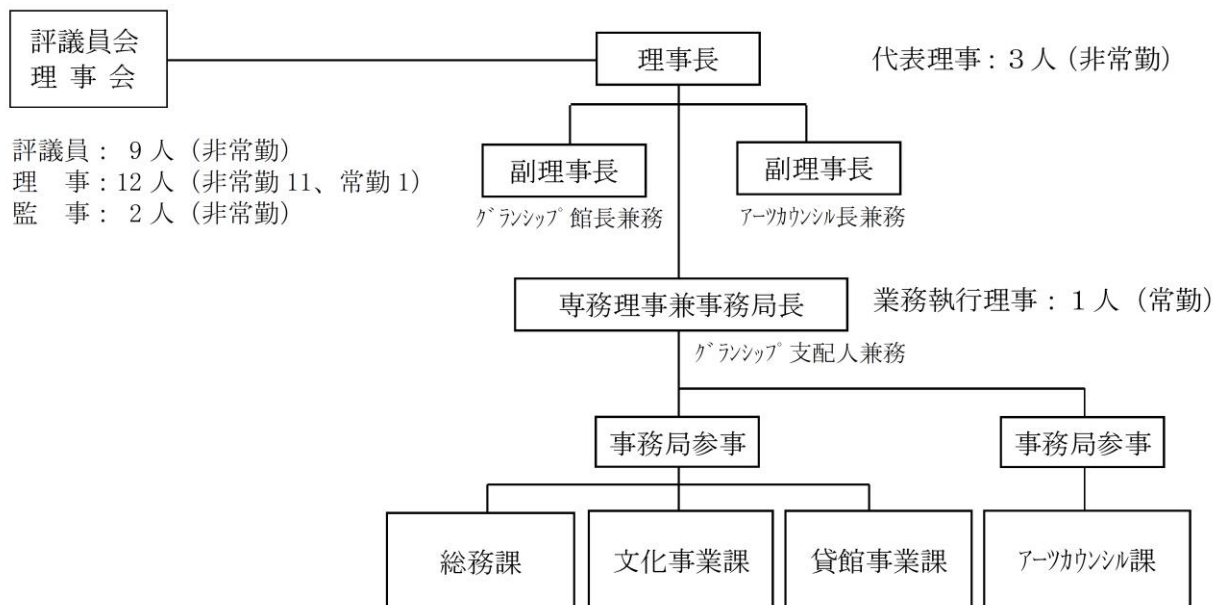
② 育児・介護休業制度の運用

・育児・介護休業制度の活用職員数は下記のとおりである。

	育児休業	短時間勤務	遅出早出勤務
対象職員数	1人	4人	1人

(3) 組織体制

(令和5年3月31日現在)



【職員内訳（人）】

	総務課	文化事業課	貸館事業課	アーツカウンシル課	計
正規職員	3	7	6	1	17
県派遣職員	2	0	2	2	6
契約職員	1	5	5	7	18
非常勤契約職員	0	0	1	0	1
委託職員	0	2	0	0	2
人材派遣職員	0	1	0	2	3
計	6	15	14	12	47

※休職中の職員を含む

(4) その他の法人運営

【理事会・評議員会等の開催状況】

月 日	会 議	議 案	採否状況
5/17(火)	監事監査	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業報告 令和3年度決算及び財産目録 	—
5/24(火)	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業報告 令和3年度決算及び財産目録 諸規程の一部改正 定時評議員会の開催 専務理事の選定 新理事長の選定 	出席者の全会一致による可決
6/20(月)	定 時 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度決算及び財産目録 	出席者の全会一致による可決
		<ul style="list-style-type: none"> 辞任に伴う評議員の選任 	候補者一人毎採決、全員可決
12/12(月)	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度収支予算の補正 令和4年予算債務負担額の変更 第2回評議員会の開催 	出席者の全会一致による可決
R5/ 1/10(火)	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度収支予算の補正 令和4年度予算債務負担額の変更 	出席者の全会一致による可決
3/8(水)	第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度収支予算の補正 令和4年度予算債務負担額の変更 令和5年度事業計画 令和5年度予算 令和5年度資金運用計画 諸規程の一部改正 第3回評議員会の開催 役員等のために締結される保険契約 	出席者の全会一致による可決
3/29(水)	第3回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度収支予算の補正 令和4年度予算債務負担額の変更 令和5年度事業計画 令和5年度予算 静岡県文化財団理事選考委員会設置運営要綱の制定及び委員の選任 	出席者の全会一致による可決
		<ul style="list-style-type: none"> 辞任に伴う評議員の選任 	候補者一人毎採決、全員可決

【許認可及び登記の状況】

登記日	内 容
令和4年7月29日	代表理事（理事長）、理事の辞任・就任登記
令和4年9月6日	評議員の辞任・就任登記

※許認可はなし

【基本財産の造成状況】

令和5年3月31日現在

	基本財産造成額	備 考
県 出 捐 金	600,000 千円 300,000 千円	S59 年度～61 年度 H4. 4. 1 文化振興基金取崩額 251,100 千円 県上乗せ分 48,900 千円
小 計	900,000 千円	
市 町 村 出 捐 金	100,000 千円	S59 年度～S61 年度
寄 附 金 等	1,710 千円	個人寄附 その他
基本財産造成額合計	1,001,710 千円	
基本財産時価評価額	1,021,594 千円	R4 年度末 新会計基準による

【令和4年度 グランシップ企画事業一覧】

① 子ども・子育て世代への支援 (28事業、34,501人)

ア 上質で多彩な鑑賞

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
1	グランシップサマーフェスティバル グランシップ世界のこども劇場	8/4(木)～ 6(土)	中ホール他	404	世界で活躍する劇団による、舞台芸術等のこども向けの公演 出演：コンパニー・ロゼン・オ(イタリア)、ラ・カレラ・エンカウンター・グループ(アルゼンチン) 演目：人生のおくりもの、女王の子
2	【出前公演】 グランシップ世界のこども劇場	8/11(木・祝)	菊川文化会館	171	グランシップで開催した世界のこども劇場の出前公演 出演：ラ・カレラ・エンカウンター・グループ(アルゼンチン) 演目：女王の子
3	グランシップサマーフェスティバル にっぽんこども劇場	狂言 8/6(土) 浪曲 11/23(水・祝)	会議ホール 交流ホール	157	日本の伝統芸能のうち、能楽・浪曲を子どもに分かりやすく伝える公演 出演：狂言/三宅近成他 浪曲/玉川奈々福他 演目：狂言/柿山伏 浪曲/浪曲シンデレラ
4	【出前公演】 にっぽんこども劇場	2/23(木・祝)	下田市民文化会館	48	グランシップで開催したにっぽんこども劇場の出前公演 出演：玉川奈々福、沢村まみ、玉川奈みほ 演目：浪曲シンデレラ
計	4事業			780	

イ 関心・理解・親しみを深める教育普及

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
5	国立劇場歌舞伎鑑賞教室 (2公演)	6/23(木)	中ホール	1,496	国立劇場による歌舞伎鑑賞教室の出張公演 出演：中村又五郎、片岡幸太郎 他 演目：解説 歌舞伎のみかた 彦山権現誓助剣一毛谷村一
6	グランシップ文化講座 新型コロナウイルスとは何か	3/25(土)	会議ホール	60	日本の第一人者を講師に最先端の科学技術や社会問題等をテーマとし、未来に向けた行動のきっかけづくりへとつなげることを目指す講座 講師：井ノ上逸朗・西村瑠佳
7	【出前公演】 ウイーン音楽家と高校生の交流事業	10/13(木)	浜松アクトシティ他	182	ウイーンの演奏家による県内高校生対象のクリニックと合奏 出演：ウイーン木管五重奏団、浜松江之島高校芸術科、浜松学芸高校芸術科生徒 曲目：アイネクライネ・ナットシューク第1、3楽章 他
8	【出前公演】 中学生のためのオーケストラ (2公演)	1/23(月)	三島市民文化会館	1,710	県内中学生を招待し上質なオーケストラ音楽を体験してもらうクラシックコンサート 出演：管弦楽 オーケストラ・アンサンブル金沢、指揮 角田鋼亮 曲目：モーツァルト 交響曲第41番「長調「ジュビター」」他
9	仲道郁代 エデュケーションプログラム	10/19(水) 1/20(金)	常葉大学	185	ピアニストが常葉大学で初等教育を学ぶ学生に向けて、音楽を用いて実施したレクチャー 講師：仲道郁代 テーマ：感性とは、感性を育むとは
10	グランシップ子どもアート体験！ 登録アーティストアウトリーチ	5月～1月	仁科小(西伊豆町)服織西小(静岡市)他8校	1,017	グランシップ登録アーティストによるアウトリーチコンサート その他の実施校/袋井、浜松みをつくし、伊豆の国特別支援学校、静岡、浜松視覚特別支援学校、静岡清水岡小、掛川倉間小、菊川横地小
11	グランシップ子どもアート体験！ 人形浄瑠璃文楽出前講座	6/28(火) 29(水)	須津中(富士市)、長田西小(静岡市)	510	文楽協会の協力による実演を交えた文楽講座 講師：人形浄瑠璃文楽座 実演：伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段
12	グランシップ子どもアート体験！ 宝井馬琴監修講談教室	11/18(金)、 21(月)、22(火)	朝日小(下田市)、黒田小(富士宮市)他1校	257	本県出身の六代目宝井馬琴監修による講談教室 講師：宝井琴星、宝井琴鶴 その他の実施校/静岡清水船越小
13	グランシップ子どもアート体験！ 玉川奈々福の浪曲教室	12/15(木)、 16(金)	葵小(静岡市)、初倉小(島田市)	173	小学生向けの浪曲教室 講師：玉川奈々福、沢村まみ 実演：浪曲シンデレラ
14	グランシップ子どもアート体験！ 狂言ワークショップ	9/20(火) 12/9(金)	多賀小(熱海市)、鷺津小(湖西市)	228	伝統芸能普及プログラムの一環として実施する小学生向けの狂言教室 講師：三宅右矩、三宅近成 他 実演：棒縛

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
15	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞文楽レクチャー	6/28(火)	中ホール	26	大学生を対象とした文楽技芸員による文楽のレクチャー 講師：人形浄瑠璃文楽座
16	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞浪曲レクチャー	12/15(木)	映像ホール	19	大学生を対象とした浪曲師玉川奈々福による浪曲のレクチャー 講師：玉川奈々福、沢村まみ
17	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞講談レクチャー	11/21(月)	映像ホール	28	大学生を対象とした講談師宝井琴鶴による講談のレクチャー 講師：宝井琴鶴
18	伝統芸能普及プログラム ＜大学連携＞ 歌舞伎レクチャー	5/18(水)	映像ホール	42	大学生を対象とした国立劇場職員による歌舞伎のレクチャー 講師：地頭菌大介(国立劇場歌舞伎課職員)
19	伝統芸能普及プログラム ＜教育普及＞ 歌舞伎レクチャー	5/18(水) 20(金)	私立星陵中 (富士宮市) 他1校	158	「国立劇場歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校 を対象にした国立劇場職員による事前レクチャー その他の実施校／沼津工業高校定時制
20	詩人と語ろう！ 言葉を語ろう！	10/2(日)	浜北西高校	20	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と県内 高校文芸部で活動する学生が連詩の創作を通 じて交流するワークショップ 講師：野村喜和夫
21	ワークショップ 子どもアート体験！ 貼り絵ワークショップ	6/2(木)	富士特別支援 学校	38	生徒一人一人の表現・魅力を引き出す貼り絵 のワークショップ 講師：福井 揚
22	【県委託事業】 子どもが文化と出会う 機会創出事業	6月～2月	須山小(裾野市) 他21校、浜北文 化センター他2館 全23公演	5,734	静岡県内に活動拠点を置くプロオーケストラによる、 小学校、中学校、高校等への地域訪問プログラム と未就学児対象コンサートによる音楽プログラム 実施主体：富士山静岡交響楽団、シフォニエック静岡
計	18事業			11,883	

ウ 誰もが主人公となる県民参加

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
23	ワークショップ こどものくに ～くねくねびよん～	5/2(月) ～5(木・祝)	展示ギャラリー他	5,834	手作業やからだあそび等、身体感覚を使って 親子で楽しむ体験型イベント テーマ：「線」
24	ワークショップ トレインフェスタ	5/14(土)、 15(日)	全館	14,284	鉄道模型コーナーや駅弁販売等、家族で楽しめる日 本最大級の鉄道イベント
25	冬のおくりもの	11/23(水・祝)	大ホール他	831	クリスマスリーの装飾や家族で楽しめるミニコンサート、ワ orkshop 等のイベント
26	ワークショップ サマーフェスティバル キノ・イグラーの不思議の国の 映画館	8/11(木・祝)	大ホール	309	童話をモチーフにした装飾に囲まれた空間の中で、親 子で世界各国の映画を楽しめる映画鑑賞会 上映：オーレ・エクセル インモーション、サマーウォーズ ほか
27	ワークショップ サマーフェスティバル 不思議の国のアリス	8/27(土)～ 28(日)	交流ホール 展示ギャラリー	86	親子で作品づくりを楽しめるワークショップ と、作 った作品を使って参加者も加わるコンサート 講師：近藤康平、山本晶子、長峰麻貴 出演：ワラベート
28	【共催事業】 静岡県学生音楽コンクール	6/18(土)～ 19(日) 8/20(土)	中ホール他	494	静岡県内のクラシック音楽を志す子どもを対象とし たコンクール 6/18, 19の予選を経て8/20の本選に ピアノ、弦楽、管楽、声楽4部門に54名が出場
計	6事業			21,838	

② 音楽文化等の普及・振興（15事業・11,091人）

ア 上質で多彩な鑑賞

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
1	グランドシップ 海外オーケストラシリーズ	9/11(日)	中ホール	899	海外一流オーケストラと人気と実力を兼備えた若手アーティストのコンサート 出演:管弦楽 ボーランド 国立放送交響楽団、指揮 M. オルツ、ピアノ 角野隼人 曲目:ショパン ピアノ協奏曲第1番 短調 作品11 他
2	グランドシップ リサイタルシリーズ	10/1(土)	中ホール	400	第一線で活躍する実力派音楽家によるコンサート、出演:ヴァイオリン 神尾真由子、ピアノ 田村響 曲目:ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ第1番 長調 Op.12-1、フランク ヴァイオリン・ソナタ 長調 他
3	鈴木 優人指揮 パッサ・コレギウム・シヤパン	10/29(土)	中ホール	651	世界を舞台に活動する古楽オーケストラと合唱によるコンサート 出演:管弦楽・合唱 パッサ・コレギウム・シヤパン、指揮 鈴木優人、リソト 森麻季 他 曲目:モーツァルト レクイエム KV626 他
4	グランドシップ プレミアム・クリスマス ・ジャズ・ライヴ	12/18(日)	中ホール	816	ジャズ・シーンをリードするトッププレイヤー達がクリスマスに贈る極上のジャズ・アンサンブル 出演:ブルーノート東京オーケストラ・ジャズ オーケストラ 指揮 エリック・ミヤロ 曲目: Blue Horizon、Skydance 他
5	静岡ガス PRESENTS グランドシップ & 静響 ニューイヤーコンサート	1/13(金)	中ホール	1,649	新年に相応しい内容で送るクラシックコンサート 出演:管弦楽 富士山静岡交響楽団、指揮 原田慶太郎、ヴァイオリン 大谷康子 曲目:J.シュトラス2世 喜劇歌 こうもり序曲、ワグネル 歌劇 浮城物語 op.25 他
6	【出前公演】 オーケストラ・アンサンブル金沢 名曲コンサート	1/22(日)	三島市民文化 会館	515	日本を代表する室内オーケストラによる名曲コンサート 出演:オーケストラ・アンサンブル金沢、指揮 角田鋼亮、チェロ 宮田大 曲目:ドビュッシー 小組曲、カバレフスキー チェロ協奏曲第1番 短調 作品10 他
7	FCP×BVD ショイントライブ	3/4(土)	大ホール	985	日本の新しいジャズ・シーンを牽引する2つのバンドによる現在進行形のジャズを体感できるライブ 出演:fox capture plan、bohemianvoodoo 曲目:Acceleration、Golden Forest 他
計	7事業			5,915	

イ 関心・理解・親しみを深める教育普及

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
8	鈴木優人指揮 パッサ・コレギウム・シヤパン 事前レクチャー	10/15(土)	リハーサル室	63	「鈴木優人指揮パッサ・コレギウム・シヤパン」本公演をより深く理解し、楽しむための事前レクチャー 出演:鈴木優人
計	1事業			63	

ウ 誰もが主人公となる県民参加

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
9	グランドシップ サマーフェスティバル グランドシップ 音楽の広場	8/7(日)	大ホール	1,787	本県ゆかりのアマチュア奏者をメインとした夏の音楽祭出演 指揮 松村詩史、浅野将己 ゲスト 仲道郁代、林永哲・英哲風雲の会 他、司会 堀尾正明 曲目:野平一郎 祝祭の打〜輝け五大陸〜他
10	グランドシップ サマーフェスティバル ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル	8/14(日)	大ホール	896	静岡県内で活動するアマチュアビッグバンドによるジャズ・フェスティバル 出演:スーパーラスオーケストラ他9団体 ゲスト 平賀マリカ 曲目:Overjoyed 他
11	【提携公演】 現代舞踊協会 45周年記念公演〜明日へ	7/9(土)	中ホール	605	静岡県現代舞踊協会による45周年記念公演 出演:静岡県現代舞踊協会 演目:祝舞 舟唄、オラショ〜御誦 他
12	【提携公演】 グランドシップ サマーフェスティバル JAO オーケストラフェスティバル	9/4(日)	大ホール	918	(公財)日本アマチュアオーケストラ連盟主催、NPO 法人静岡フィルハーモニー管弦楽団主管による全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会第50回コンサート
13	【提携公演】 南シベリアに伝わる奇跡の歌声 ホームイ	10/9(日)	中ホール	272	熱海未来音楽祭主催によるロシア連邦トウバ共和国に伝わる民族音楽である喉歌「ホームイ」のコンサート 出演:チルギルチン

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
14	【提携公演】 ザ・スイング・ハード・オーケストラ 第57回リサイタル	12/4(日)	中ホール	397	県内で活動するアマチュアジャズバンド「ザ・スイング・ハード・オーケストラ」によるコンサート 出演:ザ・スイング・ハード・オーケストラ、ゲスト マリテス
15	【提携公演】 かなりあ音楽堂/WILLIAMS EXPRESS 見つけられた日記	2/5(日)	交流ホール	238	静岡市、富士市を拠点に活動する団体のオリジナルミュージカル公演 出演:佐藤愛也、飯田裕之、いちかわよしだた 他
計	7事業			5,113	

③ 伝統芸能の継承 (6事業・2,838人)

ア 上質で多彩な鑑賞

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
1	人形浄瑠璃 文楽 (2公演)	10/8(土)	中ホール	936	「グランシップ 伝統芸能シリーズ」の1つとして実施する文楽公演 出演:豊竹亘太夫、桐竹勘十郎 他 演目:花競四季寿〜万歳・鶯娘、冥途の飛脚 他
2	【出前公演】 グランシップ 静岡能	5/29(日)	菊川文化会館	263	令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大で中止となった能楽の代替公演 出演:山階彌右衛門、観世三郎太、三宅右矩他 演目:羽衣、寝音曲 他
3	グランシップ 静岡能	1/21(土)	中ホール	553	「グランシップ 伝統芸能シリーズ」の1つとして実施する、本格的な能楽公演 出演:山階彌右衛門、三宅右近 他 演目:松風、桶の酒、土蜘蛛
4	グランシップ 寄席	3/12(日)	交流ホール	296	人気の落語家を迎えて開催する、季節やテーマを設定した良質な話芸 出演:古今亭菊之丞、古今亭文菊
計	4事業			2,048	

イ 関心・理解・親しみを深める教育普及

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
5	グランシップ サマーフェスティバル グランシップ 静岡能 能楽入門公演	9/10(土)	中ホール	634	「グランシップ 伝統芸能シリーズ」の1つとして実施する初めて能楽に触れる方を対象とした入門的な公演、 出演:山階彌右衛門 他 演目:小袖曾我 他
6	グランシップ 伝統芸能シリーズ 講演会 岩下尚史の伝統芸能へようこそ!	12/3(土)	交流ホール	156	「グランシップ 静岡能」への理解をより深めるため家康と能楽等の関わりを講演と実演を交えて紹介 出演:岩下尚史、小和田泰経、山階彌右衛門
計	2事業			790	

ウ 誰もが主人公となる県民参加

該当なし

④ 文芸・美術等の振興 (4事業・6,578人)

ア 上質で多彩な鑑賞

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
1	本と音楽の素敵な出会い	11/5(土)	中ホール	275	文学作品の朗読に演奏を交えたクロスオーバー公演出演 朗読 檀ふみ、ソプラノ 天羽明恵、ピアノ 江口玲 他 曲目:ベートーヴェン「ワグネルの歌」第9番「長調作品47 「クワイゼル」他
2	2022年しずおか連詩の会	11/6(日)	会議ホール	208	本県出身の詩人・大岡信氏が提唱した連詩の創作と発表 出演:野村喜和夫、堀江敏幸、田中庸介、木下龍也、暁方ミセイ タイトル:「光を塗りかえる」
	2事業			483	

イ 関心・理解・親しみを深める教育普及

該当なし

ウ 誰もが主人公となる県民参加

	事業名	月日	会場	入場・参加者 (人)	内容
3	グランシップ サマーフェスティバル °誰もがWonderfulアート	9/22(木) ~10/9(日)	展示ギャラリー	5,783	表現や個性を認め合うことを目的とした展覧会 美術家奥中章人、静岡県内特別支援学校の生徒・児童の作品を展示
4	【共催事業】 ふじのくに芸術祭春の祭典 「授賞式」「総合開会式」	2/19(日)	中ホール	312	ふじのくに芸術祭のメインイベントである春の祭典 2022年度授賞式と2023年度開会式
計	2事業			6,095	

中止となった事業

	事業名	内容	中止の理由
1	グランシップ 子どもアート体験！ ことばをつなげてみんなで詩をつくらう！	「しずおか連詩の会」参加詩人による連詩の創作ワークショップ 講師：野村喜和夫 他	新型コロナウイルス感染拡大の影響による
2	伝統芸能子どもサミット	民俗芸能に参加する子ども自身が、伝統芸能や活動の未来について考えるサミット	新型コロナウイルス感染拡大の影響による